

よくあるご質問（交付申請編）

【お願い】 よくご質問いただく内容について、項目別にまとめております。
お問い合わせいただく前に、本リストをご確認いただくようお願いいたします。
なお、本リストについては、お問い合わせ状況を確認しながら、随時更新予定です。

★申請手続きについて

8/1 更新版

Q1 補助金交付申請書を提出してから、交付決定までどのくらいかかりますか？	A1 交付申請書の提出から交付決定までは、約 2 週間かかります。申請書類等に不備や不足がある場合は、交付決定までにさらにお時間をいただく可能性があります。 <u>なお、審査期間短縮のご要望には応じかねますので、期間に余裕をもってお申込みください。</u> ※初回の交付決定は令和6年5月7日(火)以降です。
Q2 交付決定前に着工しても補助金を受けられますか？	A2 市の交付決定日より前に補助対象設備に関する工事を行うと、補助金は受けられません。 ※補助対象設備に関係のない工事については、市の交付決定日より前に着手していただいても構いません。なお、「ZEH、ZEH+」の補助金の場合は、基礎工事については交付決定前に行っていたいても構いません。
Q3 申請書類の提出先、提出方法について教えてください。	A3 下記受付窓口あてに、郵送でご提出ください。 〒460-0003 名古屋市中区 錦 3-4-6 桜通大津第一生命ビル 3F 株式会社アイランド・ブレイン内「住宅等の脱炭素化促進補助金 受付窓口」 <u>受付窓口へのお持ち込みや、メール、FAX 等でのご提出は受付しておりません。必ず郵送でご提出ください。</u>
Q4 申請書類が届いているか、確認したいのですが。	A4 ウェブサイトに掲載している「申請書類等確認表」を作成し、申請書類に同封してください。 書類到着確認後、上記受付窓口より FAX にてご連絡いたします。
Q5 補助金の受付状況(残りの予算額)について教えてください。	A5 ウェブサイト上で随時公開しますので、ウェブサイトよりご確認ください。
Q6 受付が終了した補助メニューについて、再度募集することはありますか。	A6 受付が終了していない補助メニューの予算を流用し、再度募集を行う可能性があります。予算の流用を行う場合は、ウェブサイトにて告知を行いますので、適宜ウェブサイトをご確認いただくようお願いいたします。

★補助メニューについて

Q1 新築住宅に対する補助金について教えてください。	A1 「太陽光発電設備・HEMS・蓄電システム又は V2H 充放電設備の一体的導入」、「ZEH、ZEH+」、「ZEH と同時に設置する蓄電システム」、「V2H 充放電設備」、「エネファーム」の補助金が対象となる可能性があります。
Q2 既存住宅に対する補助金について教えてください。	A2 「太陽光発電設備・HEMS・蓄電システム又は V2H 充放電設備の一体的導入」、「V2H 充放電設備」、「既設の太陽光発電設備に接続する蓄電システム」、「断熱窓改修」、「エネファーム」の補助金が対象となる可能性があります。 <u>※既設の太陽光発電設備に接続する蓄電システムについては、予算に達したため 6 月下旬に受付を終了しております。</u>
Q3 太陽光発電設備のみ設置予定ですが、補助金がありますか？	A3 太陽光発電設備単体での補助金はありません。太陽光発電設備・HEMS・蓄電システムまたは V2H 充放電設備の 3 点を同時に導入していただく必要があります。
Q4 蓄電システムのみ設置予定ですが、補助金がありますか？	A4 「既設の太陽光発電設備に接続する蓄電システム」の補助金が対象となる可能性があります。 なお、太陽光発電設備が設置されていない既存住宅については、太陽光発電設備、HEMS、蓄電システムの 3 点を同時に導入していただく必要があります。 また、蓄電システムを設置される住宅が新築住宅の場合は、太陽光発電設備、HEMS、蓄電システムの 3 点を同時に導入していただくか、国の ZEH、ZEH+ 補助を受ける新築住宅に同時に設置していただく必要があります。 <u>※既設の太陽光発電設備に接続する蓄電システムについては、予算に達したため 6 月下旬に受付を終了しております。</u>
Q5 国の補助金と市の補助金は併用できますか？	A5 できます。なお、「ZEH、ZEH+」と「断熱窓改修」の補助金については、国の補助を受けることが要件となっておりますのでご注意ください。
Q6 エコキュートの補助金がありますか？	A6 ごできません。なお、エネファームについては補助制度がございますので、詳細は「令和6年度 名古屋市家庭用燃料電池システム(エネファーム)設置費補助」(https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000138392.html)よりご確認ください。
Q7 以前名古屋市の補助金を受給したことがある人は申請できませんか？	A7 過去に補助金を受給していても、申請することができます。ただし、過去に補助金を受給して設置した設備を取り外して新しい設備を設置する場合は、財産処分の手続きが必要になる可能性がございますので、名古屋市までお問い合わせください。

★提出書類について

Q1 申請書類について、申請書本人が作成する必要がありますか。代行申請は可能ですか。	A1 申請者本人様のご作成でも代行申請でも、どちらでも受付可能です。もし代行申請される場合は、申請書 1 ページ目の「2 問い合わせ先」に書類をご作成された方の情報を記入してください。
Q2 申請書類は手書きしなくてはいけませんか。	A2 手書きでも、ワード様式に入力していただいても、どちらでも構いません。
Q3 申請書類に押印は必要ですか。	A3 補助金交付申請書や実績報告書兼請求書には、押印は不要です。ただし、工事請負契約書や注文書・注文請書等の押印が必要な添付書類もございます。
Q4 登記事項証明書や住民票等の申請書以外の添付書類について、原本の提出が必要ですか。	A4 添付書類については、写しのご提出で構いません。
Q5 補助対象経費について教えてください。	A5 補助対象経費とは、補助対象設備の購入や設置にかかる費用で、申請者本人が支払う費用のことをいいます。そのため、値引き等も考慮した金額となりますのでご注意ください。 なお、補助金交付申請書の様式に補助対象経費になるもの、ならないものが記載されておりますので、詳細についてはそちらをご覧ください。

★なごや太陽光倶楽部について

Q1 なごや太陽光倶楽部は、必ず入会しなくてはいけませんか。	A1 「太陽光発電設備・HEMS・蓄電システム又は V2H 充放電設備の一体的導入」または「ZEH、ZEH+」の補助金を申請される方は、原則入会していただくことになります。その他の補助金をご検討されている方は、入会の必要はございません。
Q2 入会までの手続きを教えてください。	A2 補助金交付申請書を送付いただく際に、「なごや太陽光倶楽部入会申込書」も同封して送付してください。
Q3 入会費や年会費はかかりますか。	A3 かかりません。
Q4 入会すると、どんなことがありますか。	A4 入会者の中から、ランダムでモニターを選出しており、モニターに選出された方については、年 1 回（初年度は 2 回）の太陽光発電設備の発電実績のデータ提供等にご協力いただいております。詳細については、モニターに選出された方のみ別途ご案内しております。

★補助メニュー別の問い合わせについて

①一体的導入	
Q1 HEMS を設置しない場合でも、補助金を受けられますか。	A1 HEMS を設置されない場合は、一体的導入の補助金を受けることができません。 補助金を受けるためには、太陽光発電設備と HEMS は必ず設置していただき、蓄電システムと V2H 充放電設備はどちらかを設置していただく必要があります。 なお、既に太陽光発電設備を設置されている場合は、太陽光発電設備を増設したうえで、HEMS、蓄電システムまたは V2H 充放電設備の3点を同時に設置する場合、補助対象となる可能性がございます。
Q2 住宅ではなく、カーポートや倉庫に太陽光発電設備を設置する場合でも補助対象になりますか。	A2 補助対象になります。 なお、カーポートや倉庫などの住宅の屋根以外に設置する場合は、住宅の築年数に関係なく、新築住宅の補助単価 10,000 円/kW となります。
Q3 補助対象機器リストにない HEMS を導入したいのですが、補助対象になりますか。	A3 ウェブサイトに掲載されている「HEMS 要件適合確認書」に記載されている要件を満たす場合は、補助対象となる可能性があります。 なお、要件を満たすかを確認するため、「HEMS 要件適合確認書」及び「HEMS の要件を満たすことが確認できる資料(カタログや仕様書等)」を追加でご提出いただく場合があります。
Q4 登記事項証明書に記載されている住宅の所有者と補助金の申請者が異なるのですが、問題ありませんか。	A4 住宅の所有者について指定はないため、住宅の所有者と補助金の申請者が異なっても問題はありません。ただし、住宅の所有者の承諾を得たうえで補助金の申請をするようにしてください。
Q5 今後 SII に登録される蓄電システムで申請することはできますか。	A5 申請時点で SII に登録されている必要がありますので、登録されてからご申請いただくか、既に登録されている蓄電システムでご申請いただくようにお願いします。
Q6 今後 NeV に登録される V2H 充放電設備で申請することはできますか。	A5 申請時点で NeV に登録されている必要がありますので、登録されてからご申請いただくか、既に登録されている V2H 充放電設備でご申請いただくようにお願いします。
②ZEH、ZEH と同時に設置する蓄電システム	
Q1 環境省が実施している ZEH 補助金ではなく、国土交通省が実施している「子育てエコホーム支援事業」と併用できますか。	A1 できます。 なお、名古屋市では「ZEH」のみが補助対象となりますので、ご注意ください(長期優良住宅、Nearly ZEH、ZEH Ready、ZEH Oriented は補助対象外です)。 また、子育てエコホーム支援事業では任意となっている「交付申請の予約」を行っていただく必要があ

	ります。詳細については、「子育てエコホーム支援事業との併用について」や申請の手引き等をご確認ください。
Q2 今後 SII に登録される蓄電システムで申請することはできますか。	A2 申請時点で SII に登録されている必要がありますので、登録されてからご申請いただくか、既に登録されている蓄電システムでご申請いただくようお願いします。
③V2H 充放電設備	
Q1 今後 NeV に登録される V2H 充放電設備で申請することはできますか。	A1 申請時点で NeV に登録されている必要がありますので、登録されてからご申請いただくか、既に登録されている V2H 充放電設備でご申請いただくようお願いします。
④既設の太陽光発電設備に接続する蓄電システム	
Q1 今後 SII に登録される蓄電システムで申請することはできますか。	A1 申請時点で SII に登録されている必要がありますので、登録されてからご申請いただくか、既に登録されている蓄電システムでご申請いただくようお願いします。
⑤断熱窓改修	
Q1 国の窓リノベ補助金を活用する予定ですが、国の補助金は工事完了後にしか申請ができないため、交付申請内容がわかるポータルサイトの写しや交付決定通知書の提出ができません。	A1 交付申請内容がわかるポータルサイトの写しについては、交付申請前でも入力が可能ですので、仮入力していただき、入力画面の写しを提出してください。なお、交付決定通知書については、提出不要です。 手続きの流れなど詳細については、「先進的窓リノベ 2024、子育てエコホーム支援事業との併用について」や申請の手引き等をご確認ください。 ※実績報告書兼請求書の提出時に、国に交付申請後のポータルサイトの写しと、交付額確定通知書(様式 6)を提出していただきます。

本リストをご参考にしていただき、要綱・要領・手引き等をご確認のうえ、ご申請をお願いいたします。
 その他ご不明点等がございましたら、下記受付窓口までお問い合わせください。

株式会社アイランド・ブレイン内 「住宅等の脱炭素化促進補助金 受付窓口」

TEL:052-559-7839

FAX:052-308-5450

MAIL:datsutanso nagoya@islandbrain.co.jp